ご使用前にお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

■表示の説明について

表示内容を無視して、誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分して説明しています。

警告 この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示は、「傷害を負う可能性または物的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、下記の表示で区分して説明しています。（表示の一例です。）

禁止 この表示は、してはいけない「禁止」内容です。

強制 この表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

誤飲による事故防止について

警告 小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

アルカリ乾電池について

警告
- ●電池からもれた液が眼に入った場合は、失明するおそれがありますのですぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。また、皮膚や衣服に付着した場合は、水で洗い流してください。
- ●ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。

電池について

注意 電池の使い方を間違えると、発熱、破裂の危険や液もれにより人体や本体周りを傷めることがあります。

- ●＋（プラス）、－（マイナス）を逆に入れないでください。
- ●指定された新しい電池を使用してください。
- ●古い電池と新しい電池、種類の異なる電池の混用をしないでください。
- ●使い切った電池は速やかに取り出してください。
- ●長期間使用しない場合は、電池を取り出してください。
- ●電池交換時は、電池ホルダー端子（接触部）の汚れを落としてから入れてください。

分解禁止 分解したり改造しないでください。故障の原因になります。

注意 落としたりして衝撃を与えないでください。故障や破損の原因になります。

注意　電源アダプターについて

プラグを持つ コンセントから電源アダプターを抜くときは、コードを持たずに、必ず電源アダプター本体を持って引き抜いてください。電源コードを持って引っ張るとコードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

プラグを抜く 長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。感電や火災、故障の原因になることがあります。

禁止 たこ足配線をしないでください。異常発熱や火災の原因になることがあります。

ほこりを取る 電源アダプターの電極およびコンセントの差し込み口にほこりが付着しているときには、乾いた布でよく拭きとってください。そのまま使用すると火災の原因になります。

使用禁止 電源アダプターおよび電源ケーブルが傷んだときは使用を中止してください。そのまま使用すると感電や火災の原因になります。

プラグを抜く ラジオや電源アダプターから発熱・煙・異臭などがするときには直ちに電源アダプターをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると感電・火災の原因になります。

禁止 濡れた手で電源アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

使用場所について

禁止 **注意** 下記のような場所では使わないでください。ケースや部品および電池などの品質が低下し、受信不良や電池の寿命が短くなる原因になります。

- ●温度が＋50℃（50度）以上になる所。例えば、長時間直射日光のあたる所、暖房器具等の熱風や火気に近い所、車の中など。
- ●温度が－10℃（氷点下10度）以下になる所。プラスチックの部品や電池の劣化が起きることがあります。
- ●湿気が多い浴室など。
- ●ほこりが多いところ。
- ●テレビ・OA機器・オーディオのそばなど強い磁気が発生する所。磁力の影響で、ノイズが入ったり、受信できなくなります。
- ●車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- ●温泉場など、ガスの発生する所。
- ●多くの油を使用する所。霧状になった油分がケースや機械部に付着し、汚れや故障の原因になります。
- ●軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、相互に色移りしたり、付着することがあります。

お手入れについて

- ●汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ●ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

アフターサービスについて

アフターサービスは、次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

●修理部品の保有について

修理用**性能部品**（電子回路等）は製造打ち切り後、6年間を基準に保有しています。ケースなどの外装部品については、同等の代替品と交換させていただく場合があります。

●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理には修理工場との往復運賃・諸掛り費用も加わり、商品により修理代金が高額になる場合がありますので、居住地区の市町村とよくご相談ください。

●転居された場合

防災行政ラジオ機能はご使用になれませんが、AM/FMラジオとしてご使用いただけます。

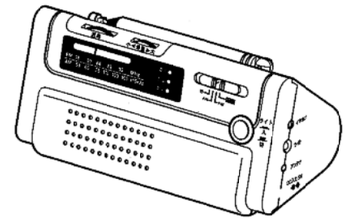
輸入元 **リズム時計工業株式会社**

本社　〒330-9551　埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12
http://www.rhythm.co.jp

お客様相談室　**0120-557-005**
受付時間　9:00～17:00
（土日、祝日および当社休日を除く）

防災行政ラジオ
取扱説明書／保証書

●お使いになる前に、この説明書をよくお読みください。
●お読みになった後も、必ず保管してください。



この製品によって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いません。

お問い合わせについて

お問い合わせ先は、防災行政ラジオの裏面に表示してあります。

この保証書は、お客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするためのものです。

■次のような場合には、保証期間中でも有料修理になりますので、ご注意ください。

1. 保証書のご提示がない場合。
2. 保証書の字句を書きかえられた場合。
3. 居住地区の市町村以外にご依頼の場合。
4. お客様のお手元に渡ってからのお取り扱いや輸送での落下など異常な衝撃による故障、または損傷。
5. 天災・火災または異常な塩分・酸・蒸気・熱・有毒ガスなどの影響による故障、または損傷。
6. お客様による修理・改造などが原因で故障した場合。
7. ご使用中に生じる外観上の変化（ケース、ガラスなどの小キズ）

※　送料・出張料は、実費をお客様にてご負担願います。

受付年月日	修　理　内　容	確認印

GUARANTEE

■■■ 保証書 ■■■

取扱説明書にそった正常な使用状態において、万が一保証期間内に故障がおきた場合、本保証書を添えて、居住地区の市町村にご持参くだされば、無料修理・調整いたします。尚、本保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品名　**防災行政ラジオ**
(9ZQA06/07/08)

保証期間　　**年　　月より　1年間**

※以下はお客様がご記入してください。

お客様ご氏名

様

ご住所

TEL（　　）　　－

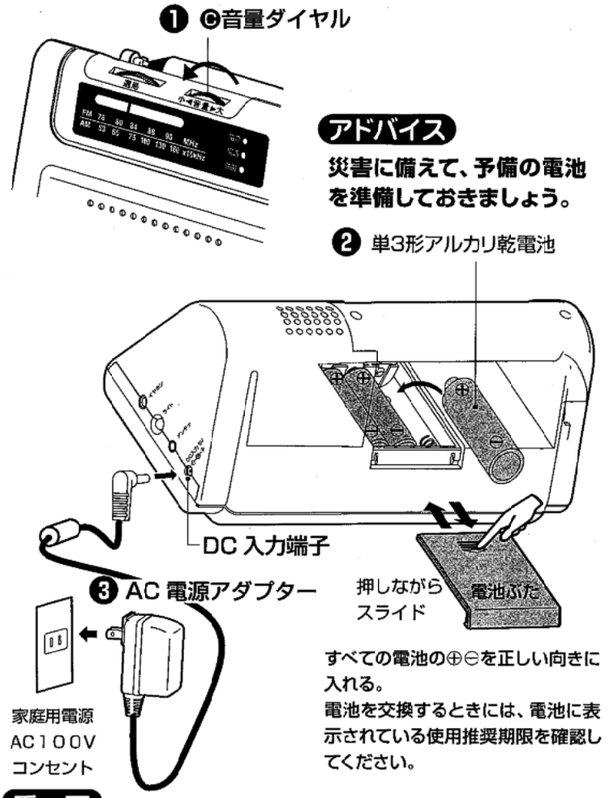
本保証書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。

●部品の保有期間などアフターサービスについては、取扱説明書に記載してあります。
●この保証書は国内のみ有効です。
This guarantee is valid only in Japan.

(Y0909)

取扱説明書番号 Z085-ZGXZ

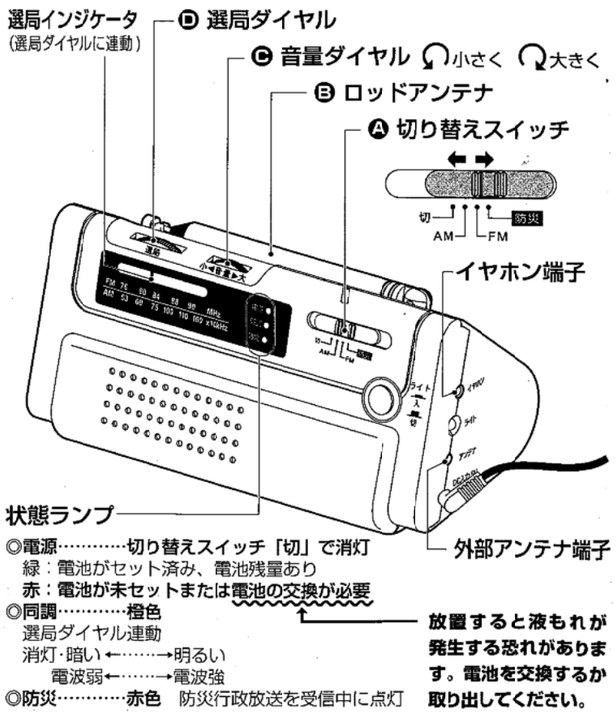
図は操作説明用ですので、実際のものと異なることがあります。



すべての電池の⊕⊖を正しい向きに入れる。
電池を交換するときには、電池に表示されている使用推奨期限を確認してください。

重　要

通常は AC 電源アダプターを使用し、緊急のときに電池をご使用ください。
電池のみで使用すると、短い時間で電池を消耗し、そのまま放置すると電池からの液もれにより、故障や家具などを汚す原因になります。



1. 電源を入れる……電池と電源アダプター

❶音量を小さくします。

電池またはAC電源アダプターをセットしたときに急に大きな音が鳴り出すことがあります。

❷電池を入れます。

(1) 電池ぶたを押しながらスライドして取り外す。
(2) **電池を電池ホルダーの⊕⊖表示に合わせて入れます。**
(3) 電池ぶたをスライドさせて取り付けます。

- 電池を交換するときには、未使用のアルカリ乾電池で、電池に表示されている使用推奨期限が1年以上猶予があるものをご使用ください。
- 電池のみで使用したときに、電池が消耗すると音が小さくなったり、ひずんだりします。

⚠ 注意　電池を使用しなくても、1年以上入れたままにすると液もれが発生することがあります。1年に1回、定期的に電池を交換してください。

❸AC電源アダプターを接続します。

付属のAC電源アダプターをコンセントに接続し、プラグをラジオのDC入力端子に接続します。

⚠ 注意　必ず付属のAC電源アダプターをご使用ください。他のものを使用した場合、ノイズの発生や故障、火災などの原因になることがあります。

- AC電源アダプターから電力が供給されると、電池が入っていてもAC電源アダプターに切り替わります。

電源ランプについて

AC電源アダプターや電池がセットされているときに、Ⓐ切り替えスイッチを AM/FM/ 防災のいずれかにすると点灯します。
緑色点灯：電池がセットされ、電池の残量があります。
赤色点灯：電池が未セットまたは電池の交換が必要です。

2. 電源を切る……防災行政ラジオを使わない

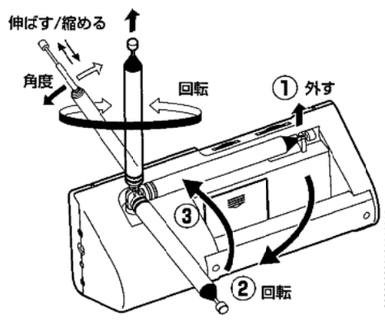
Ⓐ切り替えスイッチを「**切**」位置にします。
長期間使用しない場合は、電池を取り出し、AC電源アダプターをコンセントから抜いてください。

! アンテナの取り扱い

設置場所によっても受信感度が変わりますので、窓際など受信しやすいところでお使いください。

AMラジオ放送の場合
内部にあるバーアンテナによって受信します。音声が明瞭になる方向に本体を向けてください。

FMラジオ・防災行政放送の場合
ロッドアンテナの向きや角度、長さを調節し、音声が明瞭になるようにします。



アンテナを動かすときは、付け根付近を持ってください。先端部分を持ったり過剰な力を加えると、アンテナが破損することがあります。

パソコン、テレビなどの家電製品の近くでは電波の受信がしにくくなります。離れたところでご使用ください。

3. 防災行政放送を待機状態にするには

防災行政放送を受信するとラジオから自動的に流れるようにすることができます。

①Ⓑロッドアンテナを垂直に伸ばします。
「**アンテナの取り扱い**」をお読みください。
②音量をⒸ音量ダイヤルで事前に調節しておきます。
防災行政放送は一定以上の音量で鳴りますが、聞き逃さないように、事前にFM／AMラジオを受信して、音量を大きめに調節してください。
③Ⓐ切り替えスイッチを「**防災**」位置にします。

- **お使いの環境によっては、受信しにくいことがあります。なるべく窓際などでお使いください。**
- 防災行政放送が発信されていないときに、他の電波の影響により、雑音（ノイズ）が入ることがあります。

4. AMまたはFMラジオ放送を聞くには

アンテナは、受信に大きな影響を与えます。「**アンテナの取り扱い**」を参考にして、よく聞こえるように調節してください。

①Ⓐ切り替えスイッチをAMまたはFM位置に合わせます。
②Ⓓ選局ダイヤルを回して、聞きたい放送局を選択します。
③必要に応じてⒸ音量ダイヤルを回して、音量を調節します。

防災行政放送を受信すると、AMまたはFM放送を聞いてる最中でも、防災行政放送に切り替わります。

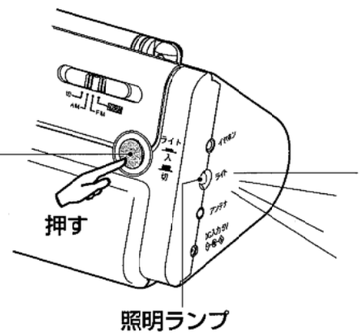
5. 放送をイヤホンで聞くには

φ3.5mmモノラルミニジャック仕様のイヤホンを別途ご用意いただき、イヤホン端子に接続してください。イヤホンを接続するとスピーカーからは音が出なくなります。

イヤホンを接続した状態では防災行政放送を聞き逃す恐れがあります。イヤホンは使用後、必ず取り外してください。

6. 照明の使い方

照明ボタンを押すと照明ランプが点灯します。



㊟目を傷める恐れがありますので、ライトを直視しないでください。

主な仕様

受信周波数	FM 76MHz~90MHz AM 526~1605KHz
スピーカー	直径　5cm　丸型8Ω　1個
出力端子	イヤホン端子　(φ3.5mmミニジャック)　1個
入力端子	外部アンテナ端子（φ3.5mmミニジャック）1個 外部電源入力端子　DC5V　200mA
電源	単3形アルカリ乾電池（JIS規格 LR6）　3本 AC電源アダプター　5V　200mA
状態表示ランプ	電源：緑/赤2色LED 同調：橙色LED 防災：赤色LED
照明ランプ	白色LED
本体寸法	高さ 87×幅200×奥行き96 (mm)

乾電池持続時間（機能を単独で使用した場合の参考値）

ラジオ	約 50時間　(音量　中位)
防災行政放送（待機 ）	約120時間
照明ランプ	約120時間

AC電源アダプター使用時の電気代（防災行政放送待機状態）
約25円／月（2009年9月での試算）

付属品
AC(100V)電源アダプター　1個　単3形アルカリ乾電池　3本
取扱説明書/保証書　この説明書です。

- 防滴機構になっていませんので、雨や雪、水しぶきがかかるところでは十分ご注意ください。
- 付属の電池は、工場出荷時に入れていますので、電池の持続時間が仕様より短い場合があります。
- 製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

故障かな？と思ったら

修理・お問合せの前に、もう一度つぎのことをご確認ください。

問 電源が入らない
- ACⅠ電源アダプターをコンセントとラジオ本体にしっかり差し込む。
- 電池を使用している場合は、新しい電池を正しい向きに入れる。

問 音が出ない
- イヤホンを端子から抜く。
- 外部アンテナが誤ってイヤホン端子に差し込まれていないか確認。

問 雑音が入る
- 家電製品やOA機器、携帯電話などのノイズが影響していると考えられます。これらの機器から離して使用してください。
- 大出力の無線機を積んだ車輌が通過したときなど防災行政放送に雑音が入る場合があります。

問 ラジオがうまく受信できない
- FM放送…ロッドアンテナの向きや長さを調節してください。
- AM放送…本機の向きを変えてください。

問 防災行政放送が受信できない
- 送信所からの距離や地形、建物の構造などにより電波の強さがかわります。同じ部屋の中でも、場所によって変わる場合がありますので、設置位置を変えてみてください。
- 電池では受信できるのにAC電源アダプターを使用すると受信できないことがあります。これは電波が弱い場合に、AC電源アダプターやACコードの影響によるロッドアンテナの同調のずれや、ACコードからのノイズの影響などが原因と考えられます。他のACコードと絡まないようにしてコンセントを変えると改善されることがあります。改善されない場合、外部アンテナの利用をお勧めします。